

## 新スプリアス確認保証手続き

JA1WOB 齋藤 章

無線機のスプリアス規格の改正にともない、平成 19 年 11 月以前に製造された無線機は新スプリアス規格外なるために、スプリアス確認保証を受ける必要があります。この確認保証を受けないと、平成 29 年 12 月以降の再免許申請では、平成 34 年 12 月以降は使用出来ない無線機となります。

当局の免許状の有効期限は平成 27 年 8 月～平成 32 年 8 月までとなっていますので次の免許更新までは、旧無線機のスプリアス確認保証を受ける必要があります。

先ず手始めに、使用して居ない旧無線機の撤去申請を行いました。

次に再免許申請を行う無線機の対応状況を確認する為、今年 CQ 誌 1 月号で「スプリアス確認保証可能リスト」で確認した所 2 台の無線機がスプリアス確認保証を受ける必要が有る事が分かりました。

1 台は新スプリアス規格なので、そのまま再免許が可能で有る事が分かりました。

念の為、関東総合通信局に電話をして確認した所、当局の場合は撤去申請をした、第一送信機～第三送信機は撤去状況となっている為、スプリアス確認保証申請は第四送信機と第五送信機を行って下さい。との事でした。

私の考えでは、撤去申請をした送信機は抹消されて、現存する送信機が順番に第一送信機～第三送信機となると考えていましたが、違っていました。

何れにしても、関東総合通信局に電話をすると親切丁寧に教えてくれます。

但し本人確認や免許番号や無線機名や技適番号や送信装置番号を確認されますので、免許状や免許申請などの書類を用意して電話するとスムーズに会話が出来ます。

従って、第四送信機と第五送信機を申請すれば良い事が分かりました。

次に具体的な申請方法ですが、CQ 誌の 10 月号に「意外と簡単な WEB 申請」の記事があったので、それに従い申請を行いました。

JARD のサイトを見に行くと、①書面による申請②メールによる申請③WEB による申請の三種類が説明されていました。

URL : <https://www.jard.or.jp/hosho/spurious/>

①書面による申請、では EXCE と PDF ファイルがありますので、ダウンロードして使用可能です。また、処理手順も詳しく記載されています 4.

②メールによる申請、では EXCEL ファイルがありますので、申請内容を入力後に添付メールで送信します。

③WEB による申請、では入力フォームに入力する事で、申請が可能です。

私の場合は、WEB による申請での申請を行いました、入力中に誤りがあれば、エラーメッセージで指摘してくれますので、間違い無く申請する事が出来ます。

また、申請完了後に、受付確認メールが送られてきますので、安心です。

## スプリアス確認保証業務のご案内

電波法に定める技術基準の改正により、平成19年11月30日以前に製造された古い無線機は、平成34年12月以降は使用できません。  
ただし、新スプリアス規格に適合する無線機については、総合通信局等に対し「スプリアス発射及び不要発射の検証確認届出書」を提出することで、平成34年12月以降も使用することができます。  
この手続きの新たな方法として、アマチュア局の場合は、JAROが実施する「スプリアス確認保証」を受けることで、対応することが認められています。

スプリアス確認保証の手続きをされる場合は、以下のJARO保証事業センター（スプリアス確認保証担当）にご相談ください。

※「アマチュア局保証業務のご案内」は、[こちら](#)

スプリアス確認保証のご案内及び申込み方法は、  
こちらで確認ください。

▶ スプリアス確認保証可能機器リスト（PDFファイル）

→ メーカー別により新スプリアス規格適合が確認されている機器

→ 機器本体で新スプリアス規格適合機器として保証ができない機器

▶ スプリアス確認保証手続きガイド（PDFファイル）

▶ スプリアス確認保証料のご案内（PDFファイル）

▶ Q & A（PDFファイル）

▶ 書面によりスプリアス確認保証を申し込む場合

▶ メールによりスプリアス確認保証を申し込む場合

▶ Webによりスプリアス確認保証を申し込む場合

また、11月時点で、平成29年7月時点のスプリアス保証可能リストが掲載されています。

### 1 スプリアス確認保証可能機器リスト

平成29年7月1日

メーカー名	機種名	技適番号・JARL登録機種番号
八重洲無線株式会社	FT-1011/50	A056M
八重洲無線株式会社	FT-101Z(ZD)	Y73H
八重洲無線株式会社	FT-101ZS	Y37
八重洲無線株式会社	FT-101ZSD	Y38
八重洲無線株式会社	FT-1021/100	Y132H
八重洲無線株式会社	FT-1021/50	Y132M
八重洲無線株式会社	FT-1021M	A037L
八重洲無線株式会社	FT-1021S	Y131
八重洲無線株式会社	FT-1021X	登録外
八重洲無線株式会社	FT-104	Y130

ちなみに、私の第四号送信機はFT-104（Y130）で申請しました。

私の場合は、WEB申請とスプリアス確認保証料を振込後2週間程で保証通知が送付されてきました。

尚、JARL会員の割引があり、2台で2500円でした。

終わり